



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 明治ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2269 URL https://www.meiji.com  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 川村 和夫  
問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 田中 正司 TEL 03-3273-3917  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日  
配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高     |     | 営業利益   |       | 経常利益   |       | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |       |
|---------------|---------|-----|--------|-------|--------|-------|------------------|-------|
|               | 百万円     | %   | 百万円    | %     | 百万円    | %     | 百万円              | %     |
| 2024年3月期第3四半期 | 833,003 | 4.4 | 69,712 | 7.7   | 68,308 | 2.9   | 44,946           | △4.9  |
| 2023年3月期第3四半期 | 798,083 | 3.7 | 64,739 | △18.1 | 66,377 | △19.1 | 47,283           | △15.8 |

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 68,479百万円 (△3.2%) 2023年3月期第3四半期 70,767百万円 (△3.3%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                    |
| 2024年3月期第3四半期 | 161.13          | -                      |
| 2023年3月期第3四半期 | 168.12          | -                      |

(注) 当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産       | 純資産     | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-----------|---------|--------|----------|
|               | 百万円       | 百万円     | %      | 円 銭      |
| 2024年3月期第3四半期 | 1,235,981 | 793,483 | 60.8   | 2,691.94 |
| 2023年3月期      | 1,136,217 | 751,311 | 62.7   | 2,553.69 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 751,340百万円 2023年3月期 711,917百万円

(注) 当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |        |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計     |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭    |
| 2023年3月期     | -      | 85.00  | -      | 95.00 | 180.00 |
| 2024年3月期     | -      | 47.50  | -      | -     | -      |
| 2024年3月期（予想） | -      | -      | -      | 47.50 | 95.00  |

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2 当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高       |     | 営業利益   |     | 経常利益   |     | 親会社株主に帰属する当期純利益 |       | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-----------|-----|--------|-----|--------|-----|-----------------|-------|----------------|
|    | 百万円       | %   | 百万円    | %   | 百万円    | %   | 百万円             | %     | 円 銭            |
| 通期 | 1,098,500 | 3.4 | 80,000 | 6.1 | 78,000 | 5.2 | 51,000          | △26.5 | 182.89         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、[添付資料] 16ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

|                     |            |              |            |              |
|---------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期3Q | 293,459,000株 | 2023年3月期   | 296,739,000株 |
| ② 期末自己株式数           | 2024年3月期3Q | 14,351,604株  | 2023年3月期   | 17,959,272株  |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計）    | 2024年3月期3Q | 278,943,616株 | 2023年3月期3Q | 281,250,892株 |

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 10ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算短信補足説明資料の入手方法について)

決算短信補足説明資料は決算短信に添付しT D n e t で開示しております。また、当社ホームページにも同日掲載いたします。

(アナリスト・機関投資家向け電話会議資料の入手方法について)

当社は、2024年2月8日（木）にアナリスト・機関投資家向けの電話会議を開催する予定です。この電話会議におけるプレゼンテーション資料および音声情報は、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 9  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 10 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 11 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 11 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 13 |
| 四半期連結損益計算書                         |    |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 13 |
| 四半期連結包括利益計算書                       |    |
| 第3四半期連結累計期間 .....                  | 14 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....        | 15 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 16 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 16 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 16 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....    | 16 |
| (セグメント情報等) .....                   | 16 |
| (重要な後発事象) .....                    | 17 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは「2023中期経営計画」の基本コンセプトである「明治ROESG<sup>®</sup>※経営の実践」に基づき、利益成長とサステナビリティ活動の同時実現に向けて取り組んでいます。

重点課題は以下の通りです。

#### 1. 事業戦略

- |            |   |
|------------|---|
| (食品セグメント)  | コア事業の成長力の回復<br>海外展開の強化                  |
| (医薬品セグメント) | ワクチン事業の強化<br>受託製造/受託製造開発(CMO/CDMO)事業の強化 |
| (グループ全体)   | 新領域への挑戦                                 |

#### 2. ROICの活用による経営管理体制強化

#### 3. 成長投資の継続と強固な財務基盤構築の両立

#### 4. サステナビリティ2026ビジョンの着実な実行

※「ROESG」は一橋大学・伊藤邦雄氏が開発した経営指標で、同氏の商標です。

2024年3月期は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和や賃金上昇などにより、人流および景気の緩やかな回復が期待されますが、国内の生乳取引価格や円安進行にともなう原材料価格およびエネルギーコストの上昇が続き、当社グループ業績にも影響する見通しです。

食品セグメントでは、原材料価格およびエネルギーコストの上昇に対して、価格改定などによりコスト上昇分を吸収します。また、価格改定による数量減の影響を最小限にとどめるべく、主力商品の価値訴求強化や積極的なマーケティング活動に取り組めます。加えて、海外では引き続き中国における生産販売能力を強化し、販売エリア拡大と高付加価値商品の売上拡大を目指します。米国においても、チョコレートスナックを中心に販路を拡大していきます。

医薬品セグメントでは、感染症領域に経営資源を集中し、ワクチンと感染症薬のトップ企業としての競争優位性確立に取り組めます。新型コロナウイルス感染症に対する次世代mRNAワクチン(レプリコン)と不活化ワクチンの開発を進めるとともに、他のパイプラインの開発加速にも取り組めます。また、海外では、CMO/CDMO事業の強化・拡大に注力します。インドに完成した新製造棟における商業出荷に向けた準備を確実に進めるほか、生産性の向上にも取り組めます。

当第3四半期連結累計期間の売上高は8,330億3百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益は697億12百万円(同7.7%増)、経常利益は683億8百万円(同2.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は449億46百万円(同4.9%減)となりました。

(単位：億円)

|                      | 2023年3月期<br>第3四半期累計 | 2024年3月期<br>第3四半期累計 | 対前年同期 |                             |
|----------------------|---------------------|---------------------|-------|-----------------------------|
|                      |                     |                     | 増減額   | 主な増減要因                      |
| 売上高                  | 7,980               | 8,330               | 349   | 詳細はセグメント別の概況に記載             |
| 営業利益                 | 647                 | 697                 | 49    | 詳細はセグメント別の概況に記載             |
| 営業外収益                | 41                  | 28                  | △13   | 持分法による投資利益△7、<br>為替差益△3     |
| 営業外費用                | 25                  | 42                  | 16    | 持分法による投資損失+17               |
| 経常利益                 | 663                 | 683                 | 19    | —                           |
| 特別利益                 | 88                  | 105                 | 17    | 投資有価証券売却益+32、<br>固定資産売却益△19 |
| 特別損失                 | 61                  | 48                  | △13   | 事業構造改善費用△30                 |
| 税金等調整前<br>四半期純利益     | 690                 | 740                 | 50    | —                           |
| 法人税等                 | 194                 | 256                 | 61    | —                           |
| 非支配株主に帰属する<br>四半期純利益 | 22                  | 34                  | 11    | —                           |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 472                 | 449                 | △23   | —                           |

当社の事業子会社であるKMバイオロジクス株式会社とMeiji Seika ファルマ株式会社では、新型コロナウイルス感染症に対する不活化ワクチンの開発を進めています。第3相臨床試験（国際共同、成人40歳以下）を2022年4月に、また国内小児第3相臨床試験（6か月以上12歳未満）を2023年1月に、それぞれ開始しました。また、2023年12月に、承認に向けた最終段階となる変異株対応の国内小児第3相臨床試験（6か月以上13歳未満）を開始しました。

2023年4月に、Meiji Seika ファルマ株式会社は、新型コロナウイルス感染症に対する次世代mRNAワクチン（レプリコン）「コスタイベ筋注用」について、全世界における権利を保有するCSL Limitedの子会社であるCSL Seqirusと日本での供給・販売提携に関する契約を締結しました。同ワクチンについては、2023年11月に「SARS-CoV-2による感染症の予防」を適応とした成人の初回免疫および追加免疫における国内製造販売承認を取得しました。

2023年9月には、新型コロナウイルスの起源株およびオミクロンBA.4-5株に対応する2価レプリコンワクチン「ARCT-2301」の追加免疫国内第3相臨床試験を開始しました。「ARCT-2301」を用いた臨床試験を通じてオミクロン株に対する免疫原性と安全性を確認するとともに、並行して今後の新規変異株に対応した次世代mRNAワクチン（レプリコン）の実用化を目指します。

アストラゼネカ株式会社が日本へ導入している新型コロナウイルスワクチンについて、Meiji Seika ファルマ株式会社は安全性情報収集の業務を第2四半期まで実施しました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

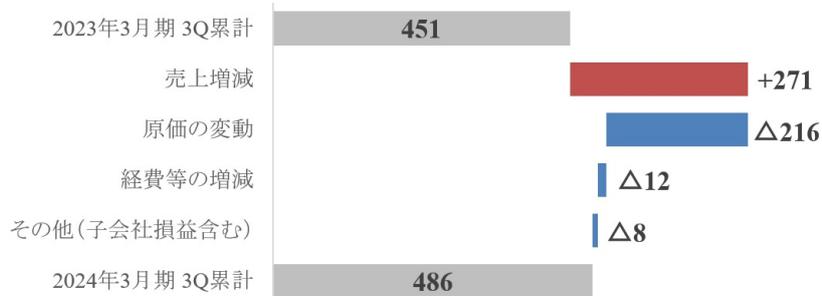
①食品セグメント

- ・売上高は、価格改定効果もあり前年同期を上回りました。全ての事業で前年同期を上回り、特に業務用食品事業や海外事業は大幅に上回りました。
- ・営業利益は前年同期を上回りました。価格改定効果が原材料コストの上昇や数量減の影響をカバーしました。

(単位：億円)

|     |      | 2023年3月期<br>第3四半期累計 | 2024年3月期<br>第3四半期累計 | 対前年同期<br>増減率 |
|-----|------|---------------------|---------------------|--------------|
| 食 品 | 売上高  | 6,499               | 6,794               | 4.5%         |
|     | 営業利益 | 451                 | 486                 | 7.8%         |

営業利益増減分析 (単位：億円)



事業別の概況は次のとおりです。

(単位：億円)

| 売上高            |                     |                     |              | 営業利益           |                     |                     |              |
|----------------|---------------------|---------------------|--------------|----------------|---------------------|---------------------|--------------|
|                | 2023年3月期<br>第3四半期累計 | 2024年3月期<br>第3四半期累計 | 対前年同期<br>増減率 |                | 2023年3月期<br>第3四半期累計 | 2024年3月期<br>第3四半期累計 | 対前年同期<br>増減率 |
| ヨーグルト<br>・チーズ  | 1,515               | 1,533               | 1.2%         | ヨーグルト<br>・チーズ  | 169                 | 186                 | 10.1%        |
| ニュートリ<br>ション   | 906                 | 976                 | 7.7%         | ニュートリ<br>ション   | 128                 | 145                 | 13.1%        |
| チョコレート<br>・グミ  | 752                 | 759                 | 1.0%         | チョコレート<br>・グミ  | 88                  | 86                  | △2.2%        |
| 牛乳             | 546                 | 571                 | 4.7%         | 牛乳             | △17                 | △13                 | —            |
| 業務用食品          | 532                 | 600                 | 12.7%        | 業務用食品          | 22                  | 40                  | 85.3%        |
| フローズン<br>・調理食品 | 456                 | 483                 | 6.0%         | フローズン<br>・調理食品 | 31                  | 36                  | 15.9%        |
| 海外             | 499                 | 560                 | 12.3%        | 海外             | △2                  | △21                 | —            |
| その他<br>・国内子会社  | 1,290               | 1,308               | 1.4%         | その他<br>・国内子会社  | 30                  | 25                  | △15.9%       |

#### ヨーグルト・チーズ事業 (プロバイオティクス、ヨーグルト、チーズ)

- 売上高は前年同期を上回りました。プロバイオティクスは価格改定効果に加え、新商品「R-1 The GOLD」の発売により増収となりましたが、ヨーグルトはドリンクタイプの大容量品の終売の影響で減収となりました。チーズは需要拡大や販促強化により、スライスチーズを中心に伸ばしました。
- 営業利益は前年同期を大幅に上回りました。原材料コストが増加しましたが、価格改定効果がコスト増や数量減の影響を上回りました。価格改定による数量への影響を最小化すべくマーケティング投資を強化しました。

#### ニュートリション事業 (乳幼児ミルク、スポーツ栄養、流動食、美容)

- 売上高は前年同期を上回りました。乳幼児ミルクは、価格改定効果により増収となりました。外出機会の増加や災害用の備蓄需要により液体ミルク「明治ほほえみらくらくミルク」が好調に推移しました。スポーツプロテイン「ザバス」は、粉末タイプも増収となりましたが、たんぱく質配合量を20gに増量した商品の発売により、ドリンクタイプが大きく伸ばしました。
- 営業利益は前年同期を大幅に上回りました。原材料コストが増加しましたが、価格改定効果がコスト増や数量減の影響を上回りました。

#### チョコレート・グミ事業

- 売上高は前年同期を上回りました。チョコレートは、人流回復やインバウンド需要により大袋商品やナッツチョコレートが好調に推移しました。グミは、生産子会社譲渡による影響はありましたが、商品ラインアップの拡大などにより増収となりました。
- 営業利益は、価格改定を実施しましたが、原材料コストやマーケティング費用の増加により前年同期を下回りました。

#### 牛乳事業

- 売上高は価格改定効果により前年同期を上回りました。
- 営業利益は、価格改定効果や中小容量品の数量増の影響などにより前年同期から損失額が縮小しました。

### 業務用食品事業

- ・売上高は前年同期を大幅に上回りました。人流回復により市場が拡大し、クリームやチーズ、バターなどが伸長しました。
- ・営業利益は、原材料コストと減価償却費などの製造間接費が増加しましたが、価格改定効果や数量増により前年同期を大幅に上回りました。

### フローズン・調理食品事業 (アイスクリーム、調理食品、バター・マーガリン類)

- ・売上高は前年同期を上回りました。アイスクリームは、主力の「明治エッセルスーパーカップ」に加え、付加価値型商品も好調に推移しました。調理食品は、2023年2月に冷凍ピザを終売した影響により減収となりました。
- ・営業利益は前年同期を大幅に上回りました。価格改定効果が原材料コストや拡売費の増加を上回りました。

### 海外事業 (海外子会社、輸出)

- ・売上高は、前年同期を大幅に上回りました。中国の業務用事業や菓子事業、東南アジアや米国の子会社が好調に推移しました。
- ・営業利益は、前年同期から損失額が拡大しました。米国の子会社は増益となりましたが、中国の子会社が大きく減益となりました。市販の牛乳・ヨーグルト事業において、競合企業対策のための拡売費が増加しました。また、2023年1月の天津工場稼働に伴い、華北エリアの新規開拓費用や減価償却費も増加しました。

### その他・国内子会社 (国内独立系子会社、キャンデー、OTC)

- ・売上高は前年同期を上回りました。糖類を扱う商社などが好調に推移しました。
- ・営業利益は、原材料コストの増加による飼糧子会社の減益などにより、前年同期を大幅に下回りました。

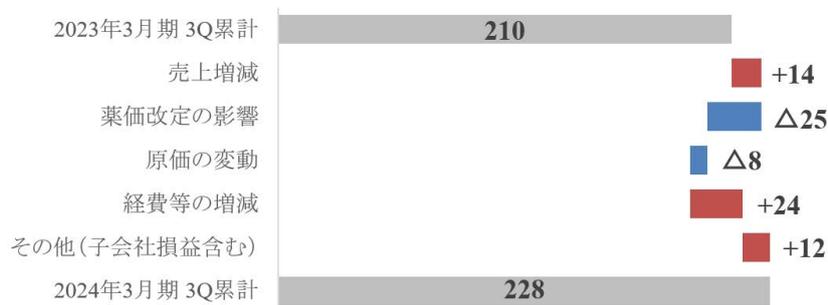
②医薬品セグメント

- ・売上高は前年同期を上回りました。国内医薬品事業と海外医薬品事業は前年同期を上回り、ヒト用ワクチン事業と動物薬事業は前年同期を下回りました。
- ・営業利益は、海外医薬品事業やヒト用ワクチン事業の増益により、前年同期を上回りました。

(単位：億円)

|     |      | 2023年3月期<br>第3四半期累計 | 2024年3月期<br>第3四半期累計 | 対前年同期<br>増減率 |
|-----|------|---------------------|---------------------|--------------|
| 医薬品 | 売上高  | 1,487               | 1,540               | 3.6%         |
|     | 営業利益 | 210                 | 228                 | 8.4%         |

営業利益増減分析 (単位：億円)



事業別の概況は次のとおりです。

(単位：億円)

| 売上高         |                     |                     |              | 営業利益        |                     |                     |              |
|-------------|---------------------|---------------------|--------------|-------------|---------------------|---------------------|--------------|
|             | 2023年3月期<br>第3四半期累計 | 2024年3月期<br>第3四半期累計 | 対前年同期<br>増減率 |             | 2023年3月期<br>第3四半期累計 | 2024年3月期<br>第3四半期累計 | 対前年同期<br>増減率 |
| 国内医薬品       | 735                 | 782                 | 6.4%         | 国内医薬品       | 93                  | 89                  | △4.1%        |
| 海外医薬品       | 389                 | 404                 | 3.8%         | 海外医薬品       | 62                  | 70                  | 12.0%        |
| ヒト用<br>ワクチン | 281                 | 274                 | △2.5%        | ヒト用<br>ワクチン | 42                  | 58                  | 37.2%        |
| 動物薬         | 80                  | 79                  | △1.5%        | 動物薬         | 11                  | 9                   | △16.7%       |

### 国内医薬品事業

- ・売上高は前年同期を上回りました。抗菌薬「スルバシリン」や「メイアクト」に加え、血漿分画製剤が増収となりました。
- ・営業利益は、薬価改定の影響に加え、アストラゼネカ社の新型コロナウイルスワクチンに関する受託収入の減少や研究開発費の増加により前年同期を下回りました。

### 海外医薬品事業

- ・売上高は前年同期を上回りました。スペインやタイの子会社が好調に推移しました。
- ・営業利益は前年同期を大幅に上回りました。スペインやタイの子会社の増収やインドの子会社の原価低減が寄与しました。

### ヒト用ワクチン事業

- ・売上高は前年同期を下回りました。四種混合ワクチン「クアトロバック」は好調に推移しましたが、インフルエンザワクチンやB型肝炎ワクチン「ビームゲン」が減収となりました。
- ・営業利益は、生産効率化に加え、ロイヤリティ収入も寄与し、前年同期を大幅に上回りました。

### 動物薬事業（動物薬、動物用ワクチン）

- ・売上高は、品目数削減の影響を受け前年同期を下回りました。
- ・営業利益は、原材料コストの増加などにより前年同期を大幅に下回りました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(単位：億円)

|                 | 2023年3月期 | 2024年3月期<br>第3四半期 | 対前期末   |  |
|-----------------|----------|-------------------|--------|--|
|                 |          |                   | 増減額    | 主な増減要因   |
| 流動資産            | 4,709    | 5,589             | 880    | 受取手形及び売掛金+492、<br>現金及び預金+287                           |
| 固定資産            | 6,652    | 6,769             | 116    | 建物及び構築物(純額)+157、土地+73、<br>投資有価証券+62、建設仮勘定△158          |
| 資産合計            | 11,362   | 12,359            | 997    | —  |
| 流動負債            | 2,662    | 3,247             | 584    | コマーシャル・ペーパー+200、<br>支払手形及び買掛金+122、<br>短期借入金+98、返金負債+34 |
| 固定負債            | 1,186    | 1,177             | △8     | 長期借入金△30、退職給付に係る負債+11                                  |
| 負債合計            | 3,849    | 4,424             | 575    | —  |
| 株主資本            | 6,651    | 6,846             | 194    | 利益剰余金+183  |
| その他の包括利益<br>累計額 | 467      | 667               | 199    | 為替換算調整勘定+150、<br>その他有価証券評価差額金+47                       |
| 非支配株主持分         | 393      | 421               | 27     | —  |
| 純資産合計           | 7,513    | 7,934             | 421    | —  |
| 負債純資産合計         | 11,362   | 12,359            | 997    | —  |
| 有利子負債           | 643      | 811               | 168    | コマーシャル・ペーパー+200、<br>短期借入金+98                           |
| 自己資本比率          | 62.7%    | 60.8%             | △1.9pt | —  |

②キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

|                      | 2023年<br>3月期<br>第3四半期<br>累計 | 2024年<br>3月期<br>第3四半期<br>累計 | 対前年<br>同期<br>増減額 | 主な増減要因                            |
|----------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------|-----------------------------------|
|                      |                             |                             |                  |                                   |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー | 366                         | 645                         | 278              | 棚卸資産の増減額+133、法人税等の支払額+124         |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー | △417                        | △294                        | 123              | 有形固定資産の取得による支出+113                |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー | 213                         | △105                        | △318             | 短期借入金の純増減額△257、<br>社債の償還による支出△100 |
| 現金及び現金同等物<br>の四半期末残高 | 859                         | 885                         | 26               | —                                 |
| フリー・<br>キャッシュ・フロー    | △51                         | 351                         | 402              | —                                 |

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月7日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|                | 前連結会計年度<br>(2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2023年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>    |                         |                               |
| 流動資産           |                         |                               |
| 現金及び預金         | 63,519                  | 92,271                        |
| 受取手形及び売掛金      | 173,001                 | 222,216                       |
| 商品及び製品         | 120,779                 | 118,015                       |
| 仕掛品            | 5,371                   | 5,361                         |
| 原材料及び貯蔵品       | 73,405                  | 75,575                        |
| その他            | 34,917                  | 45,660                        |
| 貸倒引当金          | △73                     | △103                          |
| 流動資産合計         | 470,919                 | 558,998                       |
| 固定資産           |                         |                               |
| 有形固定資産         |                         |                               |
| 建物及び構築物        | 357,771                 | 375,309                       |
| 減価償却累計額        | △175,987                | △177,804                      |
| 建物及び構築物 (純額)   | 181,783                 | 197,504                       |
| 機械装置及び運搬具      | 579,612                 | 590,465                       |
| 減価償却累計額        | △414,059                | △424,092                      |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 165,552                 | 166,372                       |
| 工具、器具及び備品      | 59,450                  | 58,993                        |
| 減価償却累計額        | △46,731                 | △46,957                       |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 12,718                  | 12,035                        |
| 土地             | 69,486                  | 76,794                        |
| リース資産          | 2,522                   | 2,815                         |
| 減価償却累計額        | △1,932                  | △2,144                        |
| リース資産 (純額)     | 590                     | 670                           |
| 建設仮勘定          | 57,623                  | 41,725                        |
| 有形固定資産合計       | 487,755                 | 495,103                       |
| 無形固定資産         |                         |                               |
| のれん            | 11                      | —                             |
| その他            | 21,485                  | 21,314                        |
| 無形固定資産合計       | 21,496                  | 21,314                        |
| 投資その他の資産       |                         |                               |
| 投資有価証券         | 112,649                 | 118,946                       |
| 退職給付に係る資産      | 21,733                  | 22,593                        |
| 繰延税金資産         | 14,412                  | 11,323                        |
| その他            | 7,313                   | 7,775                         |
| 貸倒引当金          | △63                     | △74                           |
| 投資その他の資産合計     | 156,046                 | 160,564                       |
| 固定資産合計         | 665,298                 | 676,982                       |
| 資産合計           | 1,136,217               | 1,235,981                     |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2023年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2023年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 112,312                 | 124,524                       |
| 短期借入金         | 4,874                   | 14,678                        |
| 1年内償還予定の社債    | 10,000                  | —                             |
| コマーシャル・ペーパー   | —                       | 20,000                        |
| 未払費用          | 34,994                  | 35,444                        |
| 未払法人税等        | 11,299                  | 10,022                        |
| 契約負債          | 870                     | 504                           |
| 返金負債          | 18,052                  | 21,529                        |
| 賞与引当金         | 11,375                  | 5,650                         |
| その他           | 62,478                  | 92,359                        |
| 流動負債合計        | 266,258                 | 324,714                       |
| 固定負債          |                         |                               |
| 社債            | 10,000                  | 10,000                        |
| 長期借入金         | 39,496                  | 36,494                        |
| 繰延税金負債        | 5,497                   | 5,181                         |
| 退職給付に係る負債     | 56,255                  | 57,361                        |
| 役員退職慰労引当金     | 76                      | 77                            |
| その他           | 7,322                   | 8,668                         |
| 固定負債合計        | 118,647                 | 117,783                       |
| 負債合計          | 384,905                 | 442,497                       |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 30,000                  | 30,000                        |
| 資本剰余金         | 80,609                  | 72,410                        |
| 利益剰余金         | 602,042                 | 620,429                       |
| 自己株式          | △47,502                 | △38,232                       |
| 株主資本合計        | 665,149                 | 684,606                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 31,598                  | 36,304                        |
| 繰延ヘッジ損益       | 11                      | △22                           |
| 為替換算調整勘定      | 17,870                  | 32,872                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | △2,713                  | △2,420                        |
| その他の包括利益累計額合計 | 46,767                  | 66,734                        |
| 非支配株主持分       | 39,394                  | 42,142                        |
| 純資産合計         | 751,311                 | 793,483                       |
| 負債純資産合計       | 1,136,217               | 1,235,981                     |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高              | 798,083  | 833,003  |
| 売上原価             | 563,277  | 585,347  |
| 売上総利益            | 234,806  | 247,655  |
| 販売費及び一般管理費       | 170,066  | 177,943  |
| 営業利益             | 64,739   | 69,712   |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取利息             | 267  | 370  |
| 受取配当金            | 1,414  | 1,264  |
| 持分法による投資利益       | 763  | —  |
| 為替差益             | 447  | 57   |
| その他              | 1,284  | 1,117  |
| 営業外収益合計          | 4,176  | 2,809  |
| 営業外費用            |  |  |
| 支払利息             | 360  | 293  |
| 持分法による投資損失       | —  | 1,733  |
| 開業費              | 884  | 847  |
| その他              | 1,293  | 1,339  |
| 営業外費用合計          | 2,538  | 4,213  |
| 経常利益             | 66,377   | 68,308   |
| 特別利益             |  |  |
| 固定資産売却益          | 5,681  | 3,699  |
| 投資有価証券売却益        | 304  | 3,591  |
| 関係会社株式売却益        | 1,068  | 2,720  |
| その他              | 1,756  | 534  |
| 特別利益合計           | 8,811  | 10,546   |
| 特別損失             |  |  |
| 固定資産廃棄損          | 2,486  | 2,707  |
| 関係会社株式売却損        | —  | 501  |
| その他              | 3,701  | 1,615  |
| 特別損失合計           | 6,188  | 4,824  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 69,001   | 74,030   |
| 法人税等             | 19,440   | 25,625   |
| 四半期純利益           | 49,560   | 48,404   |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 2,277  | 3,458  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 47,283   | 44,946   |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益           | 49,560   | 48,404   |
| その他の包括利益         |  |  |
| その他有価証券評価差額金     | △2,437   | 4,678  |
| 繰延ヘッジ損益          | △139   | △35  |
| 為替換算調整勘定         | 14,132   | 12,379   |
| 退職給付に係る調整額       | 1,731  | 239  |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 7,919  | 2,811  |
| その他の包括利益合計       | 21,206   | 20,074   |
| 四半期包括利益          | 70,767   | 68,479   |
| (内訳)             |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 68,446   | 64,912   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益  | 2,321  | 3,566  |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                           | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2022年4月1日<br>至 2022年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2023年4月1日<br>至 2023年12月31日) |
|---------------------------|--|--|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>   |  |  |
| 税金等調整前四半期純利益              | 69,001   | 74,030   |
| 減価償却費                     | 39,828   | 41,246   |
| 減損損失                      | 239  | 620  |
| のれん償却額                    | 11   | 11   |
| 有形固定資産除却損                 | 2,485  | 2,691  |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少)          | △15  | 31   |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少)          | △5,862   | △5,634   |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)      | 4,391  | 710  |
| 受取利息及び受取配当金               | △1,681   | △1,634   |
| 支払利息                      | 360  | 293  |
| 持分法による投資損益 (△は益)          | △763   | 1,733  |
| 有形固定資産売却損益 (△は益)          | △5,561   | △3,359   |
| 関係会社株式売却損益 (△は益)          | △1,068   | △2,218   |
| 投資有価証券売却損益 (△は益)          | △299   | △3,590   |
| 売上債権の増減額 (△は増加)           | △49,074  | △48,048  |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加)           | △11,084  | 2,297  |
| 契約負債の増減額 (△は減少)           | △4,059   | △387   |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)           | 17,754   | 10,216   |
| その他                       | 15,522   | 17,392   |
| 小計                        | 70,125   | 86,400   |
| 利息及び配当金の受取額               | 2,731  | 1,838  |
| 利息の支払額                    | △338   | △284   |
| 法人税等の支払額                  | △35,824  | △23,417  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー          | 36,694   | 64,537   |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>   |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出            | △49,333  | △38,013  |
| 無形固定資産の取得による支出            | △2,196   | △2,416   |
| 有形及び無形固定資産の売却による収入        | 9,343  | 5,103  |
| 有価証券の取得による支出              | —  | △3,000   |
| 投資有価証券の取得による支出            | △62  | △258   |
| 投資有価証券の売却による収入            | 488  | 5,106  |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入  | 1,944  | 5,459  |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出 | —  | △372   |
| その他                       | △1,981   | △1,032   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー          | △41,796  | △29,422  |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>   |  |  |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少)         | 35,393   | 9,684  |
| コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)    | 25,000   | 20,000   |
| 長期借入金の返済による支出             | △3,093   | △3,000   |
| 社債の償還による支出                | —  | △10,000  |
| 自己株式の増減額 (△は増加)           | △9,496   | 1,060  |
| 配当金の支払額                   | △24,541  | △26,362  |
| 非支配株主への配当金の支払額            | △1,430   | △676   |
| その他                       | △532   | △1,261   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー          | 21,300   | △10,555  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額          | 4,837  | 3,011  |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)      | 21,035   | 27,571   |
| 現金及び現金同等物の期首残高            | 64,872   | 60,939   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高          | 85,908   | 88,510   |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                       | 報告セグメント |         | 合計      | 調整額<br>(注1) | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注2) |
|-----------------------|---------|---------|---------|-------------|---------------------------|
|                       | 食品      | 医薬品     |         |             |                           |
| 売上高                   |         |         |         |             |                           |
| (1) 外部顧客に対する売上高       | 649,397 | 148,686 | 798,083 | —           | 798,083                   |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 542     | 14      | 557     | △557        | —                         |
| 計                     | 649,939 | 148,701 | 798,640 | △557        | 798,083                   |
| セグメント利益               | 45,125  | 21,037  | 66,163  | △1,424      | 64,739                    |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,424百万円には、セグメント間取引消去20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,444百万円が含まれております。全社費用は当社（持株会社）運営に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

のれんの金額の重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

|                           | 報告セグメント |         | 合計      | 調整額<br>(注1) | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注2) |
|---------------------------|---------|---------|---------|-------------|---------------------------|
|                           | 食品      | 医薬品     |         |             |                           |
| 売上高                       |         |         |         |             |                           |
| (1) 外部顧客に対する売上高           | 678,932 | 154,071 | 833,003 | —           | 833,003                   |
| (2) セグメント間の内部売上<br>高又は振替高 | 563     | 16      | 579     | △579        | —                         |
| 計                         | 679,495 | 154,087 | 833,582 | △579        | 833,003                   |
| セグメント利益                   | 48,659  | 22,800  | 71,460  | △1,748      | 69,712                    |

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△1,748百万円には、セグメント間取引消去20百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,769百万円が含まれております。全社費用は当社（持株会社）運営に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

のれんの金額の重要な変動はありません。

(重要な負ののれん発生益)

重要な負ののれん発生益はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。